

(別紙)

共同調達による再生可能エネルギー利用促進事業支援事業プロポーザル評価基準

項目	内容	配点
1 企画の具体性・ 実現性・効果（事業全体、波及 効果）	<ul style="list-style-type: none">・仕様書で定める事業内容が確実に履行できることが明らかであり、それが確認できること・内容が具体的でありその遂行が確実に効果的であり、非化石証書の購入価格の低廉化が図れること・県内事業者の再エネ利用について波及効果が期待されること	50
2 企画の具体性・ 実現性・効果（広報・PR）	<ul style="list-style-type: none">・仕様書で定める事業内容が確実に履行できることが明らかであり、それが確認できること・内容が具体的でありその遂行が確実に効果的であること	20
3 リスク管理	<ul style="list-style-type: none">・想定されるリスクへ対応策が講じられていること・事業に対する問い合わせ苦情等へ対応する体制がとられていること	20
4 実施体制・スケジュール	運営体制・スケジュールが適切であり、これまでの実績等から円滑に行うことが見込まれること	10
合計		100